

学 習 日 誌

8月4日(金)	講 師	図書館振興財団教育支援室 片岡 則夫 先生	
出席者数	72名	記 録 者	4年6班 田中 久雄
講 座 名	大航海ゼミナール3 「図書館と楽しむ大航海」		
配布された資料	Power Point による発表資料のすべてのスライドが印刷されたもの		
プログラム担当者	大航海グループ		
時 間・場 所	13:30 ~ 15:30、第一集会室		

きょうのあすなろ生の着席場所が入口に示されているが、いつもの班別とは異なる。集会室は6つのブロックに分けられている。一人ひとり、みずから着席場所を選択することとされ、どうやら講座内容と関係しているらしく、興味を引く仕掛けとなっている。

【講座内容】

第1部 なぜ大航海ゼミナールなのか

”大航海“はそもそも片岡講師の命名によるものであり、込められている意味・思いを聞いた。

「何を学びたいか、どのようにテーマを決めて大航海を始めるか」のきっかけとして

- ① 『仮想世界旅行』⇒ あなたは海外旅行先として、何をするためにどこに行きたいか？
 - ② 大航海ゼミナール⇒ いま、どんなテーマに関心が、そしてどんな動機でそのテーマに？
- この2つの問いについて、6つのブロック内の小グループに分かれ、みんなが必ずおしゃべりすることを求められた。そのフリートークを通じて情報を交換し交流を深め、さらには大航海の世界と学びの旅へ誘うこと。それが第1部のねらいだったのか。



第2部 図書館振興財団とSDGs

講師が所属されている財団について、その機能・役割などチョットむずかしいお話も伺ったが、うんと要約すると、「全国の図書館を盛り上げる」、「図書館を助成する事業を行なっている」ところだそうで、こうしてあすなろ大学に講演にお見えになる講師自身の活動についてもお話された。

【感想】 第1部でのワークショップではグループごとに分かれての交流会。あすなろ生同士の話は大盛り上がり。講師がマイクを持って話を始めたくてもお構いなしで続くほど楽しいひとときとなった。きょうの講座を通してのメッセージは『とにかく金曜日にあすなろ大学に来れば楽しいよ』ということだったように思える。